



自動車ユーザー団体としての 相互作用を狙った 交通安全啓発の取組

JAF愛知支部 事業課 松本和也

会員数は全国2,000万名突破！

愛知県は会員数**全国第1位**



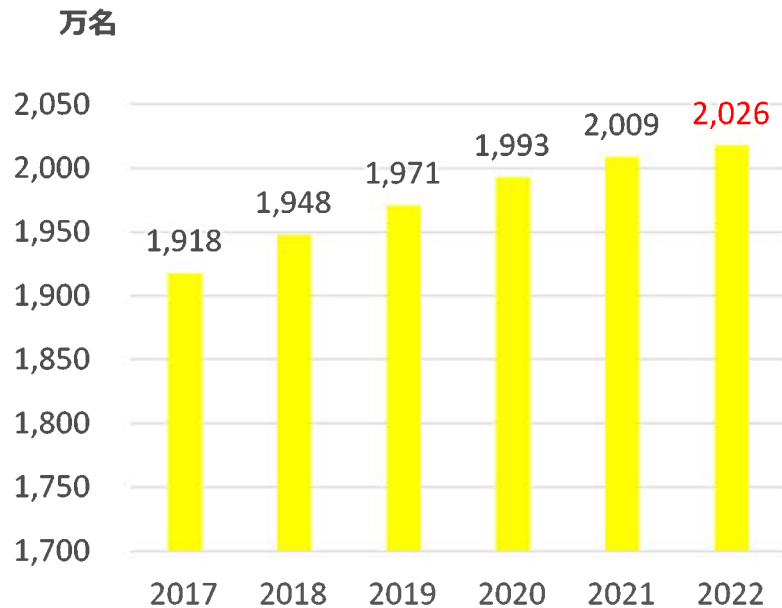
【全国会員数】 **20,099,526名（うち愛知県190万3,833名）** (2021年度末時点)

【愛知県内の自家用乗用車保有台数に占める割合】 **45.2%（10台に約4台はJAF会員）**

※出処：一般財団法人 自動車検査登録情報協会「都道府県別・車種別自動車保有台数」（2021年度末時点）

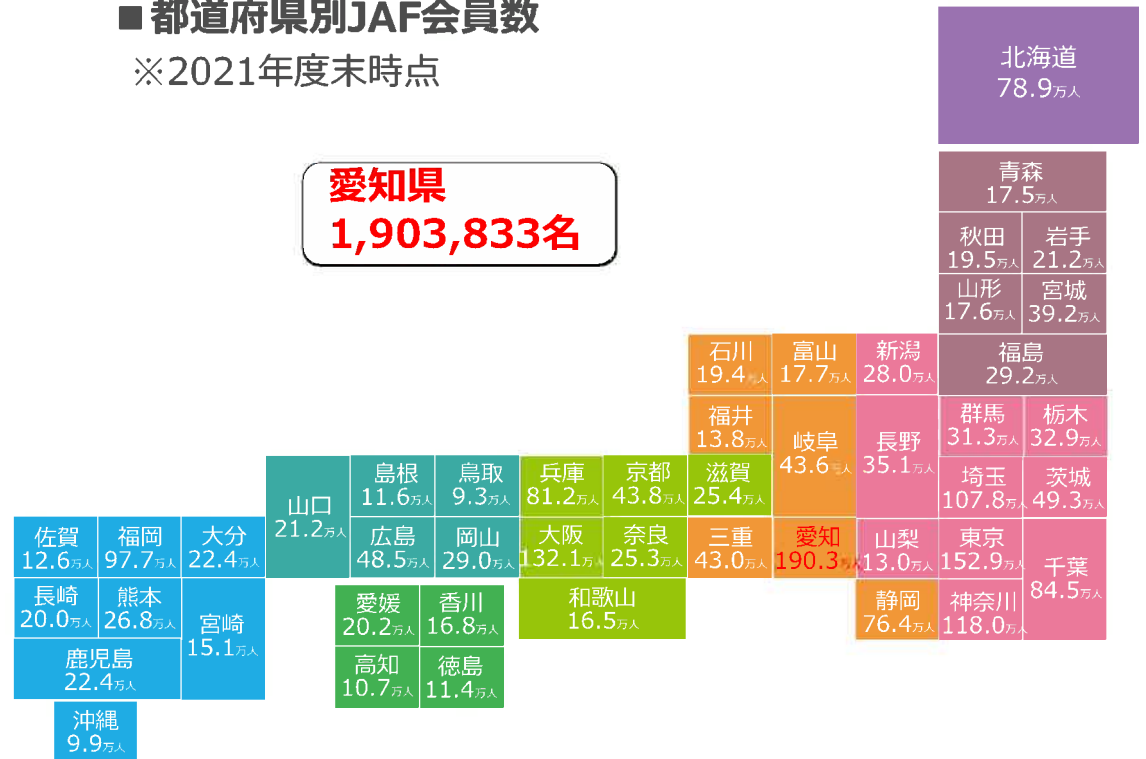
■ JAF会員数の推移

※個人会員・家族会員・法人会員の合計



■ 都道府県別JAF会員数

※2021年度末時点



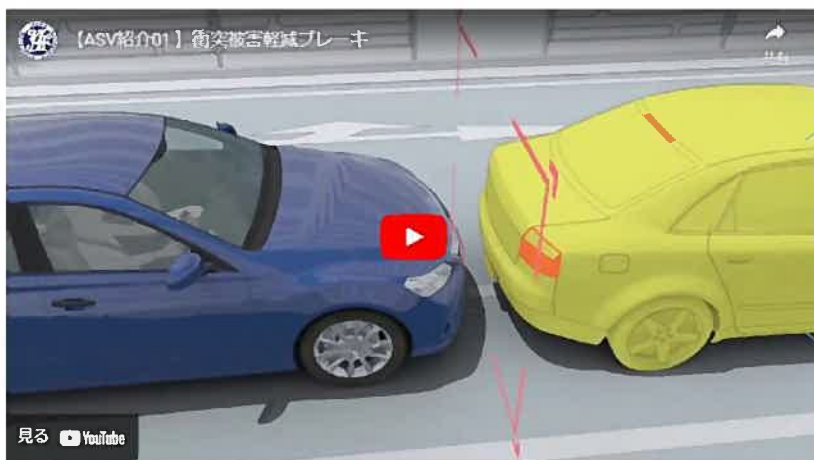
愛知県
1,903,833名

WEBサイトでの ドライバーを支援する最新システム「先進安全自動車（ASV）の紹介」



1. 衝突被害軽減ブレーキ

バーチャルで紹介後、ユーザーテストで実験結果を公表



＞【JAFチャンネル】衝突被害軽減ブレーキ
圧雪路と氷盤路で検証



＞【JAFチャンネル】衝突被害軽減ブレーキ 豪雨で検証

その他

2. ペダル踏み間違い時加速抑制装置（誤発進抑制制御機能）
3. 車間距離制御装置（ACC）
4. 車線逸脱警報装置
5. リアビークルモニタリングシステム
6. 自動切替型前照灯



該当WEBサイト

シートベルト着用状況全国調査(2022)

警察庁/日本自動車連盟(JAF)

■ 一般道路の着用率

調査箇所数	調査対象	着用	非着用	合計	着用率
781	運転者	301,660	2,759	304,419	99.1%
	助手席同乗者	46,516	1,499	48,015	96.9%
	後部座席同乗者	23,968	31,951	55,919	42.9%

■ 高速道路等の着用率

調査箇所数	調査対象	着用	非着用	合計	着用率
104	運転者	55,297	245	55,542	99.6%
	助手席同乗者	18,911	252	19,163	98.7%
	後部座席同乗者	10,725	3,032	13,757	78.0%

■ 調査の概要

1 調査目的

シートベルトの着用状況を調査、公表することにより、シートベルト着用の促進を図ることを目的とする。

2 調査期間

2022年10月11日(火)～12月3日(土)

3 調査箇所

- (1) 一般道路 : 全国781箇所
- (2) 高速道路等 : 全国104箇所

4 調査人数

- (1) 一般道路 : 運転者 304,419人 助手席同乗者 48,015人 後部座席同乗者 55,919人
- (2) 高速道路等 : 運転者 55,542人 助手席同乗者 19,163人 後部座席同乗者 13,757人

5 調査方法

目視による

6 調査対象

(1) 対象車両

- ① 運転者・助手席同乗者 : 軽自動車、小型自動車及び普通自動車(事業用自動車及び外部に荷台を有する貨物自動車を除く)
- ② 後部座席同乗者 : 乗用の、軽自動車、小型自動車及び乗車定員10人以下の普通自動車(事業用自動車を除く)

(2) 対象者

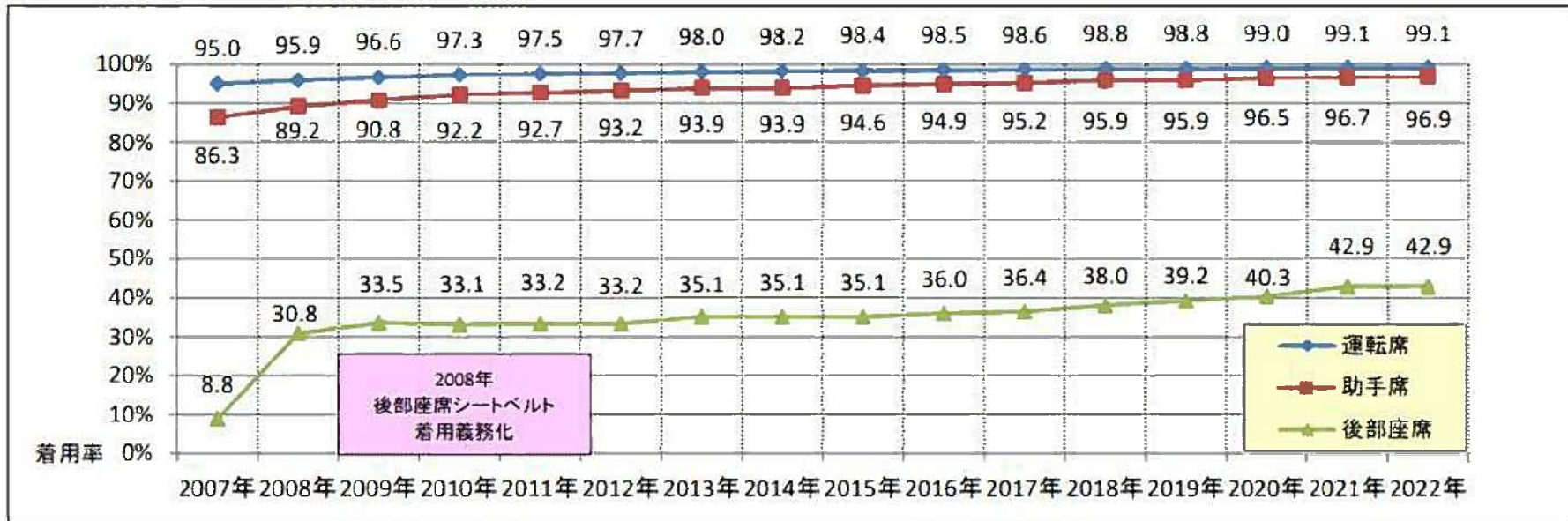
対象車両の運転者及び同乗者(幼児及び着用免除事由該当者を除く)



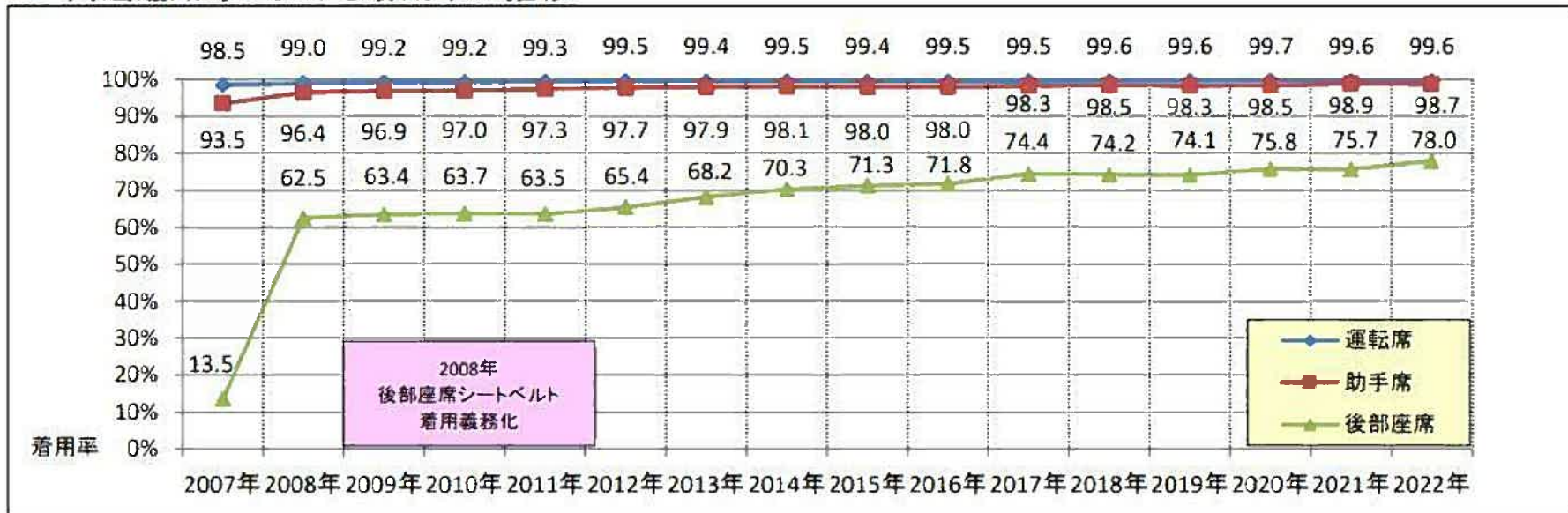
該当WEBサイト

シートベルト着用状況調査

■ 一般道路における着用率の推移



■ 高速道路等における着用率の推移



JAF愛知支部の交通安全啓発の取り組み一例



▶ 交通安全協会様との共催企画 1

- ・ 3 高校との交通安全のぼり旗制作

名古屋西高校、蒲郡高校、木曽川高校の美術部の生徒がデザイン



該当WEBサイト



JAF愛知支部の交通安全啓発の取り組み一例

▶交通安全協会様との共催企画2

- ・名古屋造形大学の学生によるハイエースラッピング企画

※ハイエースは交通安全啓発に使用するドライビングシミュレーターを搬送する車両です



該当WEBサイト



JAF愛知支部の交通安全啓発の取り組み一例



▶ 愛知学院大学の学生との交通安全啓発企画

- ・ よさこいと反射材をコラボレーションさせて反射材効果動画をリリース

【12月1日日本編動画公開】 反射するよさこい～効果を知って、みんなで使おう！～

| 愛知学院大学よさこいサークル「常笑」とコラボレーション！反射材の効果を満舞で表現



該当WEBサイト

学院大学「常笑（じょうしょう）」

1次、愛知県日進市を拠点に活動するよさこいサークル。第24回「よさこい大賞」（じょうしょう）では準どまつり大賞（名古屋市栄賞）を受賞。今回のコラボレーションでは、反射材で衣装を装飾し、2022年度のテーマ曲である「常笑（じょうしょう）」を踊っていただきました！



はじける笑顔が素敵な「常笑」の皆様。写真の照明を消してLEDライトで撮影すると…



衣装につけた反射材が眩ま、笑顔とほっこり見えますね！後ろの「常笑」の文字は雷鳴の音で反射材素材の布に書いていただきました！

JAF愛知支部の交通安全啓発の取り組み一例



- ▶ コロナ禍でも、子ども達への交通安全啓発を効率的におこなえる事例をご紹介します。例：愛西市（全小中学校へのリモートでの交通安全啓発）



月曜から金曜の給食時間を使って15分間の特別カリキュラムをおこないました

JAF愛知支部の交通安全啓発の取り組み一例

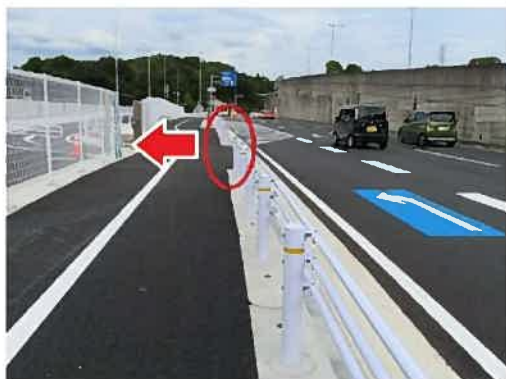


➤ ジブリパーク周辺道路の走り方ページ作成

- ・ ドライバー目線でパーク周辺道路の注意するポイントを解説

【豊田方面】愛・地球博記念公園 北2駐車場入り口付近

| カ石名古屋線側道にある新設の駐車場入り口での急左折する車に注意！



入口がわかりにくく、前を走る車が直前に飛び出して左折する恐れがあります。車間距離に注意して走行しましょう。



駐車場に入る場合は、入口通過後も駐車場に続く道が狭いので注意が必要です。



該当WEBサイト

【名古屋方面】前熊東交差点

| 高架下の交差点、右折・Uターン時に信号機の位置に注意！



交差点手前、右折には交差点内の進め方に注意を受け看板が立ちかかっています。



交差点（幸栄をくぐる）は矢印の方向へ進みます。空欄の赤信号機につられて停止しないようにしましょう。



一番右側にUターン専用車線があります。Uターンする際は右折後保に禁れる赤信号は交差点を通過する直前からの信号のためそのまま進行してください。

JAF愛知支部交通安全実行委員会について



◆交通安全実行委員会とは

「標識が見えにくい」「案内標識をもっとわかりやすくしてほしい」など、日常生活の中で危険や不便などを感じている道路環境について、ドライバーや地域の方から寄せられた意見や要望を実地調査し、内容を審議したうえで、関係機関などへ改善提案をおこなっています。

【構成員】

68名（内訳 委員長、常任委員：11名、委員：57名）

改善提案内容(2021年度分)

・道路標識、路面標示に関するもの	11件
・信号に関するもの	11件
・道路整備、改良に関するもの規制に関するもの	9件
・安全措置に関するもの	7件
・規制に関するもの	3件
・その他	7件

合計48件

改善結果(2021年度調査分)

・道路標識、路面標示に関するもの	11件
・信号に関するもの	1件
・安全措置に関するもの	1件
・その他	3件
	合計16件

提案場所

((C) OpenStreetMap contributors)



提案場所(拡大)

((C)OpenStreetMap contributors)



改善前



東から見て

改善前



西から見て

交通環境改善に関する報告 改善事例①



整理番号	19-06
提案者	山中委員(一宮市)
場所	一宮市新生3丁目地内

要望内容	駅やスーパーが近くにあり、歩行者も多いことから、関係機関に横断歩道の視認性を高める対策を要望した。
------	---

結果	路面への赤色ペイントと注意看板設置が実施された。
----	--------------------------

改善後



東から見て

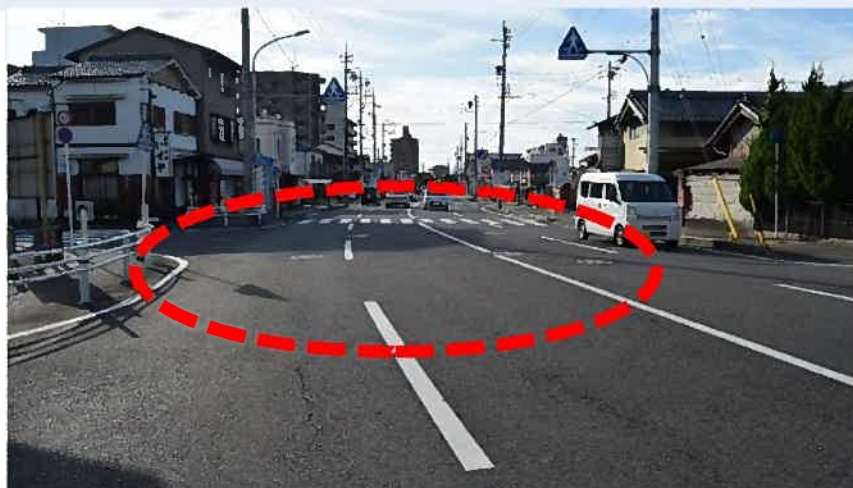
改善後



西から見て

改善前と改善後の比較

改善前



改善後



交通環境改善に関する報告 改善事例②



整理番号	19-03
提案者	一般ドライバー
場所	岡崎市籠田町地内

提案内容	<p>当地内には一灯式の点滅式信号機が設置された十字路があるが、西進車両の中には、東側にある信号交差点の青信号が目に入ると、この十字路を加速して通過して行く車両がいる。自転車で通学する高校生も多いので十字路付近から青信号が見えないようにして欲しい。</p>
------	--

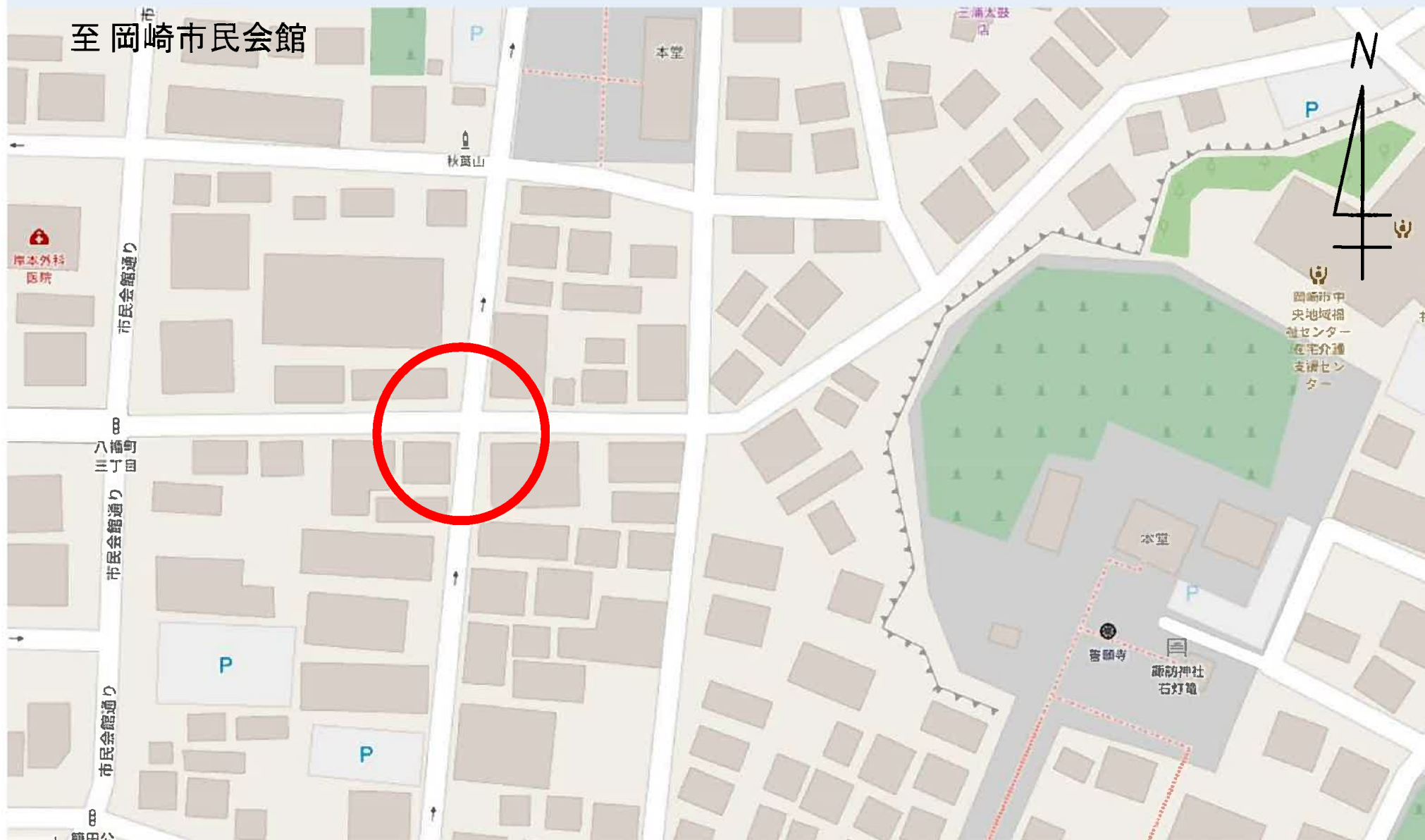
提案場所

((C) OpenStreetMap contributors)



提案場所(拡大)

((C)OpenStreetMap contributors)



改善前



東から見て

改善前



南から見て

改善前



北から見て

改善前



西から見て

交通環境改善に関する報告 改善事例②



整理番号	19-03
提案者	一般ドライバー
場所	岡崎市籠田町地内
要望内容	関係機関に、通行する車両に対して、①速度抑制策としての路側帯の拡幅、②自転車との衝突防止のための東西方向一時停止化、もしくは南進自転車への停止を促す注意喚起を要望した。
結果	(南側) 路側帯が拡幅され、規制標識とポールが設置された。(北側) 路側帯が拡幅され、路面に「トマレ」の文字と自転車のイラストがペイントされた。(東西側) 路面に「交差点注意」の文字がペイントとされた。

改善後



南から見て

改善後



北から見て

改善後



北側に設置された自転車のイラスト



東から見て

改善後



西から見て

改善前と改善後の比較

改善前



改善後



整理番号	19-91
提案者	名古屋学院大学商学部杉浦ゼミ
場所	名古屋市瑞穂区「神宮東橋」交差点

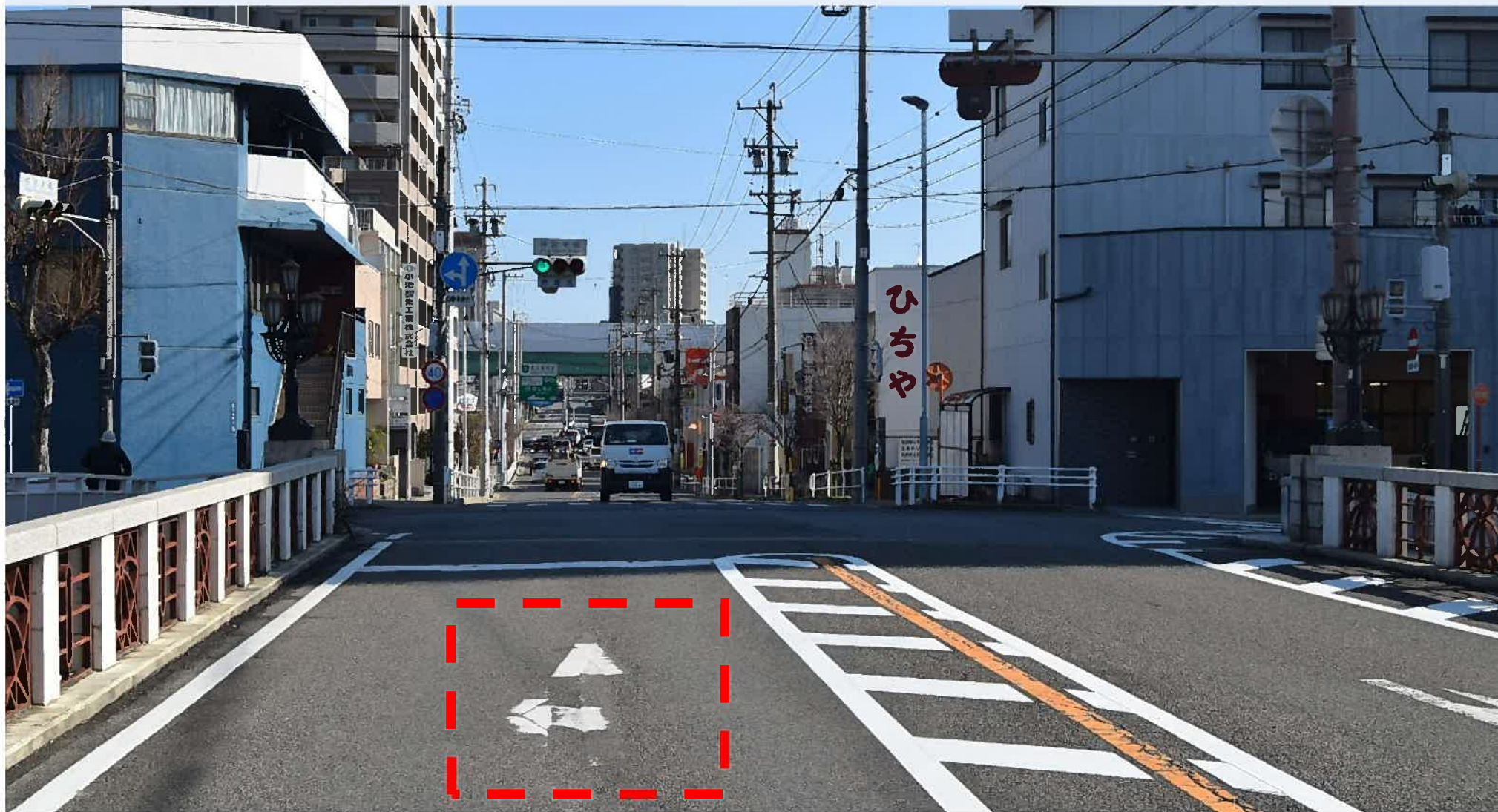
提案内容	<p>当交差点が架かる新堀川沿いの一方通行区間は2～3車線であることから、交差点を右左折する際など、路面標示や標識が不足していたり摩耗していたりすると、規制内容を認識しづらいため逆走する危険がある(実際に現地で逆走を確認)。 摩耗している路面標示の改修や標識の増設をして欲しい。</p>
------	---

提案場所(拡大)

((C)OpenStreetMap contributors)



改善前



西から見て

改善前



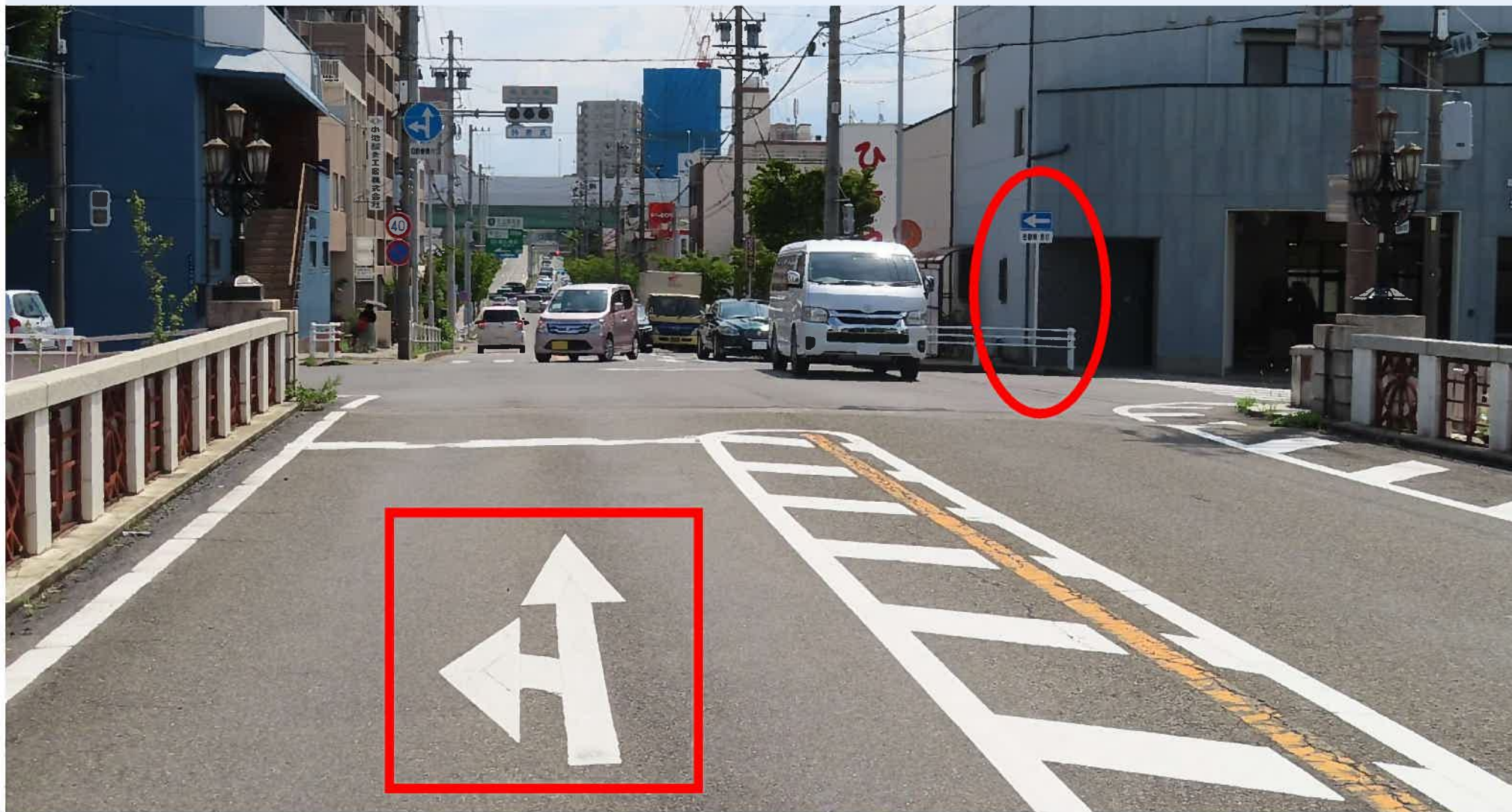
西から見て

交通環境改善に関する報告 改善事例③



整理番号	19-91
提案者	名古屋学院大学商学部杉浦ゼミ
場所	名古屋市瑞穂区「神宮東橋」交差点
要望内容	関係機関に、逆走防止のため、東西道路の交差点手前に設置されている摩耗した道路標示(「指定方向外進行禁止」を表わす規制標示)の補修と、東進右折車両(逆走車両)に対して、「進入禁止」および「一方通行」であることが分かりやすい位置への規制標識の設置について要望した。
結果	摩耗した路面標示の補修と、規制標識については交差点入口の確認しやすい位置への移設が実施された。

改善後



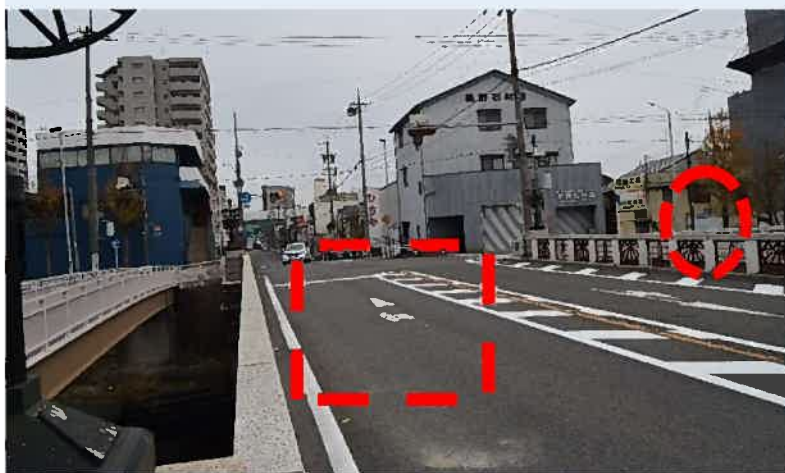
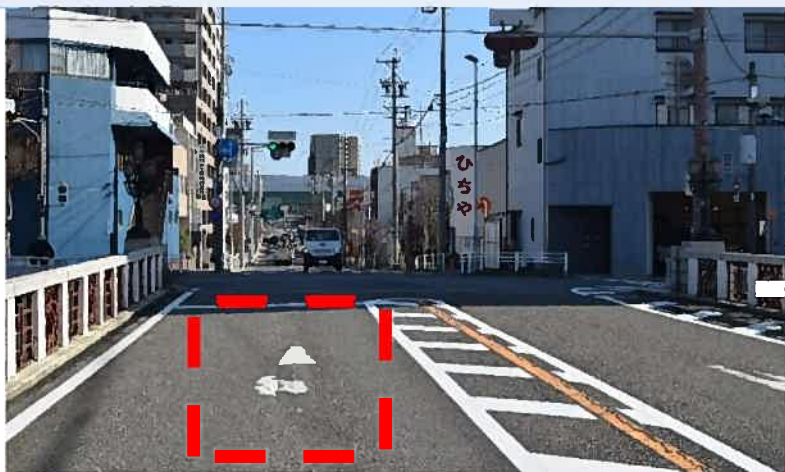
西から見て



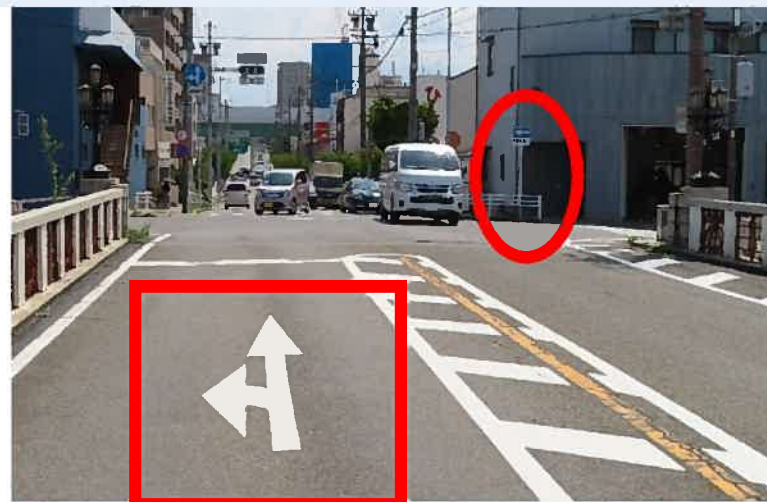
西から見て

改善前と改善後の比較

改善前



改善後



交通環境改善に関する報告 改善事例④19-58(春日井市勝川町4丁目地内)

改善前



改善後

